

体験者が多かった 第24回 青少年文化体験フェスタ

7月4日(土) 狭山市立新狭山小学校で開催。あいにくの雨模様でしたが、体験者数延べ400人(中学生ボランティア2人含む)と、近年にない多くの参加者となりました。今年は新たにカンフーアクションが加わり、こども舞踊、和太鼓、民謡(唄・太鼓・三味線・尺八)、箏、松笠人形作り、日本舞踊、手織り機で布を織る、ジャズダンス、世界の言葉であそぼう、演劇、紙芝居、オカリナの演奏、いけばなの14講座と中学生ボランティア講座を体験してもらいました。



カンフーアクション講座

各体験講座は指導内容に工夫がなされ、体験終了後の子供達の顔がとても満足気でした。指導者、応援スタッフにとって何より嬉しく励みになるのは、以下の様な体験者の感想です。

「最初は心配だったが、実際にやってみたら楽しく難しい所もあったけど体験してよかった」(民謡)

「皆さんがやさしく教えてくれた面白かったので、来年も来たいです」(演劇)

「家でもいっぱい作って、松笠人形の町を作りたいです」(松笠人形作り)

「みんなが一つになれて楽しかった。今日体験したことをもっとやりたい」(ジャズダンス)

「授業ではあまり体験できないことだったので、とても楽しめた」(手織り機で布を織る)

また今年も交流のある坂戸市文化団体連合会から視察に来られ、次のような感想を頂きました。

「子供達の熱心な姿と指導下さっている先生のお心が一体となって、素晴らしい時間を体験できました。

坂戸に持ち帰りたくさん参考にさせていただきます」



こども舞踊講座

今回も無事終了できたのは、団体指導者の皆さん、スタッフ、PTAボランティア、中学生ボランティア、交通安全協会など、多くの皆様の協力によるものです。各小学校・中学校には、募集用紙の配布や回収などご協力をいただきました。また、会場校である新狭山小学校には準備段階から絶大なご協力をいただき、大変お世話になりました。

これからもたくさんの子供達を受け入れる工夫をしながら様々な文化体験の場として開催していきます。指導団体を募集しておりますので、関心のある団体はお問い合わせください。(狭山市文化団体連合会 090-6714-6048 まで)

実行委員長 小川 豊子